

H19プラン推進モデル事業の状況について

○平成19年度モデル事業一覧

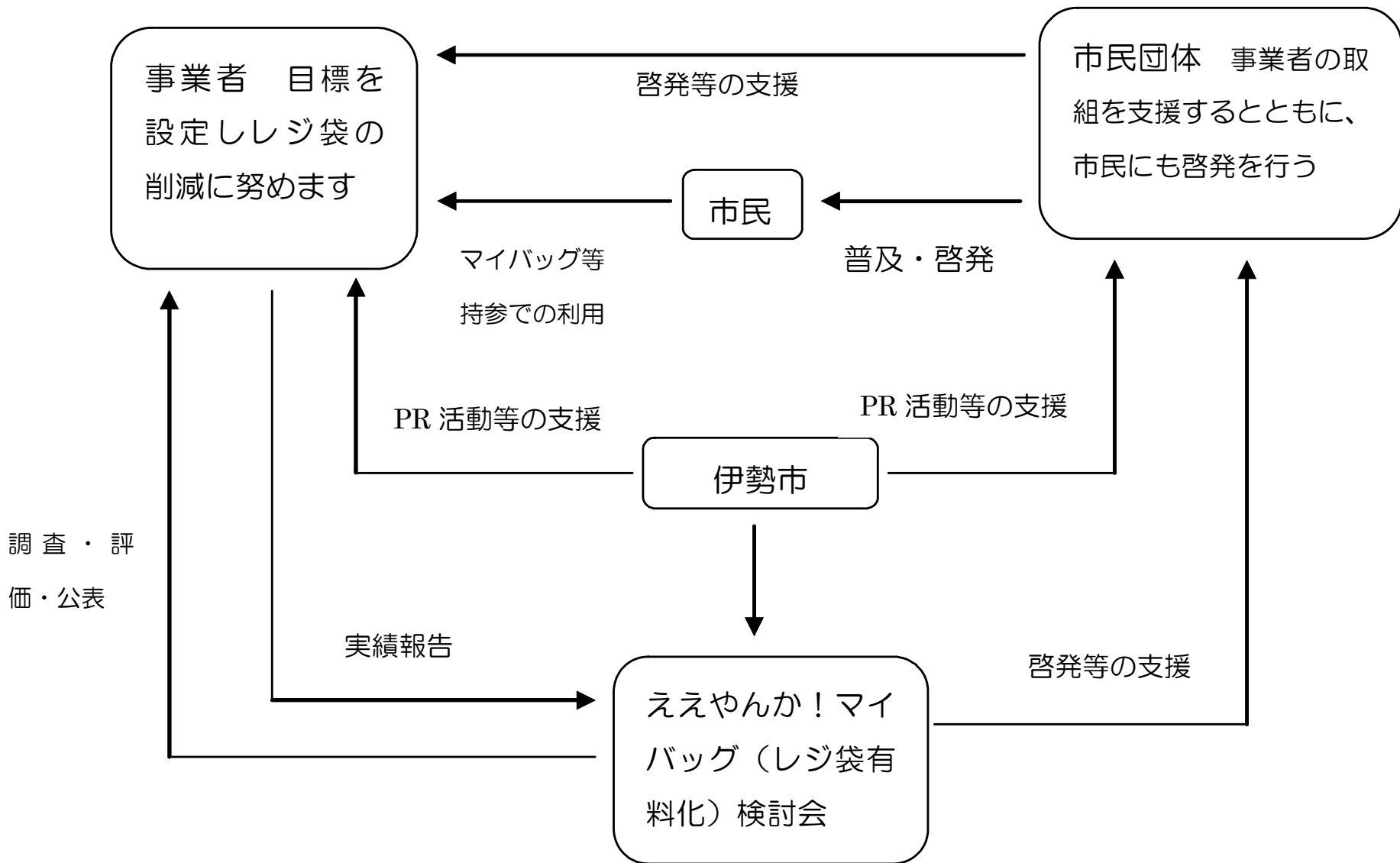
市町村	事業概要と成果
伊勢市	<p>「レジ袋削減(有料化の導入)検討事業」(補助額 479千円)</p> <p>さらなるレジ袋の削減をめざして、市民、事業者、市等で構成する「ええやんか マイバッグ(レジ袋有料化)検討会」において、マイバッグ持参率 50%以上実現のため、レジ袋有料化も含めた議論を進め、事業者との自主協定の締結や、市民への啓発活動等を展開する。</p>
伊勢市	<p>「埋立ごみ(ガラス・陶磁器くず等)の分別収集システム検討事業」</p> <p>(補助額 905千円)</p> <p>リサイクルの一層の進展や最終処分量の削減をめざして、新たな分別収集区分(ガラス・陶磁器類)の実施に併せて、自治会単位での回収ステーション整備を行い、自治会による自主・自律的な集団回収への移行を促進する。</p>
津市	<p>「エコパートナー・ネットワーク推進事業」(補助額 696千円)</p> <p>市民が自発的にごみの減量化や環境について「知る」「考える」「行動する」雰囲気づくりと実践をめざし、ごみ焼却施設である西部クリーンセンター内に市民が運営する市民エコ活動センターを開設し、ここを活動拠点・市民へのエコ情報発信基地として、ごみの減量化・エコ活動を行うひとづくり・ネットワークづくりを展開する。</p>

伊勢市「レジ袋削減(有料化の導入)検討事業」

-経過-

- ・19. 5. 1 第1回検討会(懇談会) 検討組織発足準備、今後の進め方
- 6. 1 第2回検討会(懇談会) ※検討会の名称ならびに座長を決定 座長は朴恵淑 三重大学学長補佐
- 6. 17 レジ袋大幅削減・マイバッグ持参シンポジウム 約300名参加
講演:三重大学 朴学長補佐、イオン(株)グループ 上山静一 氏
パネルディスカッション:上記両氏、事業者(店舗)代表、商店街連合会、NPO、地元小学生、
市長等による討論、東ごみゼロ推進室長もパネリスト参加
- 6. 29 第3回検討会(ええやんか! マイバッグ(レジ袋有料化)検討会) 協定書、キャンペーン等
- 7. 6 第4回検討会 今後の取組スケジュール、キャンペーン等
- 7. 13 市報道発表 9/21から有料化開始
- 7. 20 第5回検討会 協定書内容、募集要項等
- 8. 3 第6回検討会 キャンペーン実施要領、協定書内容等
- 8/4~ 毎土日曜日、有料化実施21店舗でのキャラバン隊事前告知キャンペーン実施
~9/9 (各店舗2回ずつ、一部市長参加、8月は県からも人を出して応援)
- 8. 24 第7回検討会 協定式、協定書内容
- 9. 11 レジ袋大幅削減のためのマイバッグ持参運動及びレジ袋有料化に関する協定式
市役所にて、座長、市長、事業者、NPO代表等が出席
- 9. 21 有料化スタート(7事業者・21店舗)
※伊勢市・宇治山田両駅前当日告知実施(座長、市長も参加)
- 10. 26 第8回検討会
※有料化後の状況確認(大きな混乱は全く無し)
※10月マイバッグ持参率88.8%(各店舗算出%値の単純平均)
※有料化による「収益」金の使途
- 11. 18 地域ごみゼロ交流会(県主催)
有料化の経緯、現場店舗の声など、約2ヶ月経過後の状況も含め、地元住民
(活動団体)向けに、市担当課長と事業者代表の2氏を招いて、報告・意見交換
- 12. 12 市報道発表 ※11月マイバッグ持参率:90.4%(各店舗報告実数による平均)
- ・20. 1. 18 第9回検討会 有料化報告会、有料化「収益」金の使途等
- 3. 23 「伊勢市レジ袋有料化等シンポジウム~レジ袋有料化半年が経過して~」開催

－推進体制－



19.9.21有料化スタート
当日の駅前告知活動



19.9.11協定式



19.6.17シンポジウム「レジ袋削減宣言」



告知キャンペーン 店舗掲示ポスター→



伊勢市・市民団体・事業者が協働で取組めます

「レジ袋大幅削減・マイバッグ持参運動」

平成19年9月21日レジ袋有料化スタート

「ええやんか! マイバッグ! いらんやんか! レジ袋」で伊勢を環境先進都市へ

ええやんか! マイバッグ(レジ袋有料化)検討会

賛同事業者◎イオン株式会社・株式会社オークル・株式会社サトー・株式会社よはた生鮮市場ペリー
生活協同組合コープみえ・マックスバリュ中継株式会社・株式会社ユースト

〈事務局〉伊勢市 環境部 資源循環課 TEL.0596-21-5548

20/3/23 シンポジウムポスター

伊勢市レジ袋有料化等シンポジウム

日時 平成20年3月23日(日)
13:30~15:30(13:00開場)

入場料無料
定員300名(先着)

場所 伊勢市ハートプラザみその多目的ホール
(伊勢市御領町長屋2767)

内容

- 対談(環境先進都市「いせ」を目指して)

伊勢市長 森下隆生 VS 朴 恵淑
ほく、(いせ)は、
国立大学大学院・人文文学部文化科学研究
三重県立総合技術センター
伊勢市環境部環境課
ええやんか!マイバッグ(無料)検討会代表

- パネルディスカッション
「市民・事業者・行政が協働、それぞれの想い」
ええやんか!マイバッグ(レジ袋有料化)検討会の
今後の取り組みについて
- 質疑応答・意見交換

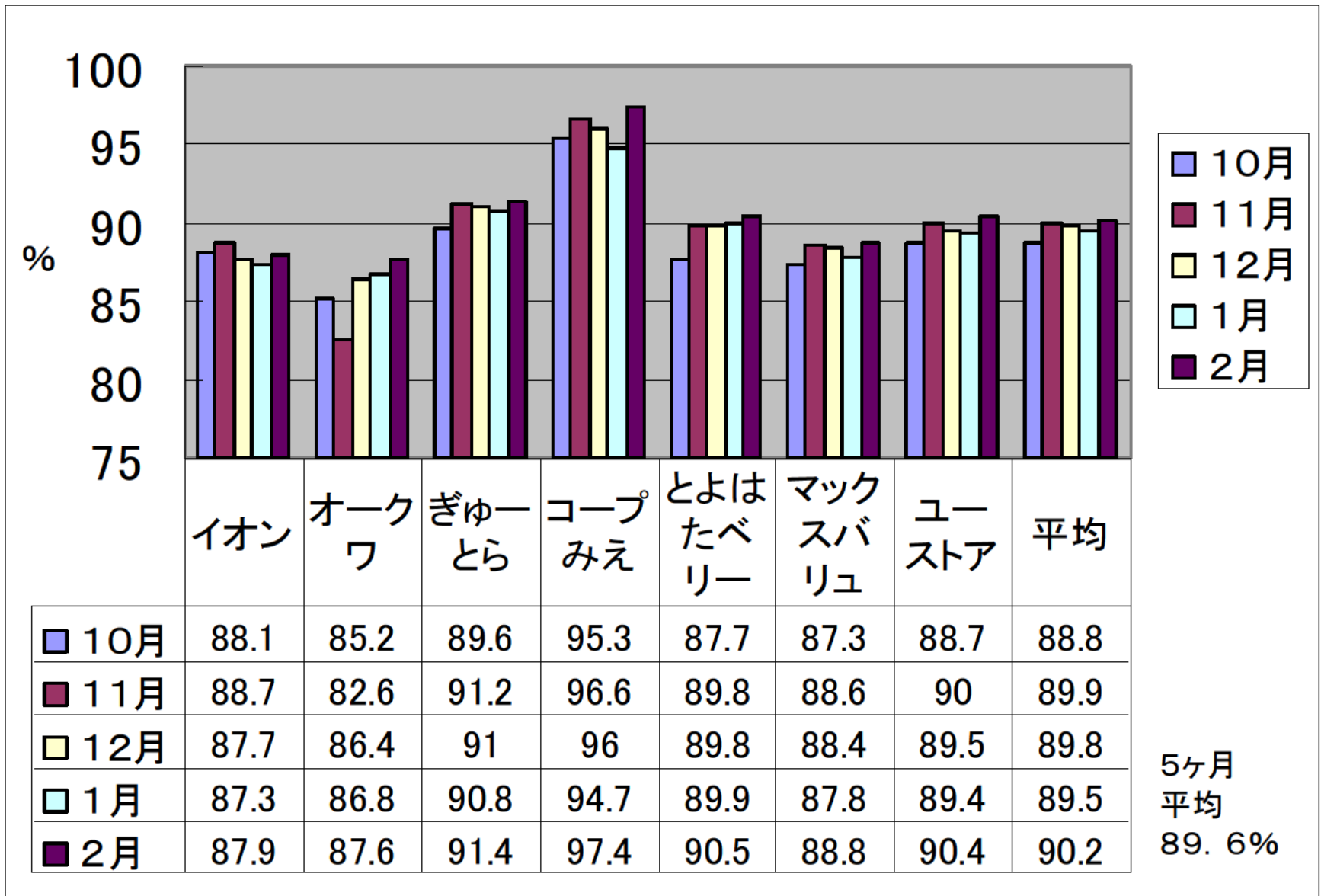
参加者には神都ライオンズクラブ会場の
マイバッグをプレゼント!

レジ袋の大幅削減・マイバッグ持参運動の取組みの活動報告・発表を行い検証・PRを行うとともに、意見交換を通して、情報共有・交流の機会となるシンポジウムを開催します。ご来場をお待ちしております。

ハートプラザみその
三重県立総合技術センター
伊勢市環境部環境課
伊勢市御領町長屋2767

◆主催 伊勢市環境部資源循環課
◆お問い合わせ 伊勢市環境部資源循環課 TEL.0596-21-5548

マイバッグ持参率の推移



店舗数ーイオン:1、オークワ:2、ぎゅーとら:9、コープみえ:1、
とよはたベリー:4、マックスバリュ中部:3、ユーストア:1

伊勢市「埋立ごみ(ガラス・陶磁器くず)等の 分別収集システム検討事業」

地域自治会の集団回収(住民持込)による資源ごみの回収と処理の仕組みづくり

○集団回収ステーションの整備 → 主に郊外部の住宅地等に自治会単位で1箇所(計 2 箇所)

新分別収集区分である「ガラス」と「陶磁器くず」

「ガラス」: 飲料びん(色別分別) / その他ガラス類

「陶磁器くず」: 種別の分別はせず(そのまま混在)

◇市が処理ルートを確認

◇市が搬出、事業者がリサイクル処理

その他資源ごみ(新聞紙、アルミ缶等)

ステーションへ回収、集積

◇市が売却ルートを調整支援

◇自治会が売却し、自らの収益に

年間約 1000 トンの埋立ごみの半分以上を占めると推定されるガラス・陶磁器くず類の削減へ

地域集団回収ステーション

設置場所: ①西豊浜町 ②辻久台団地

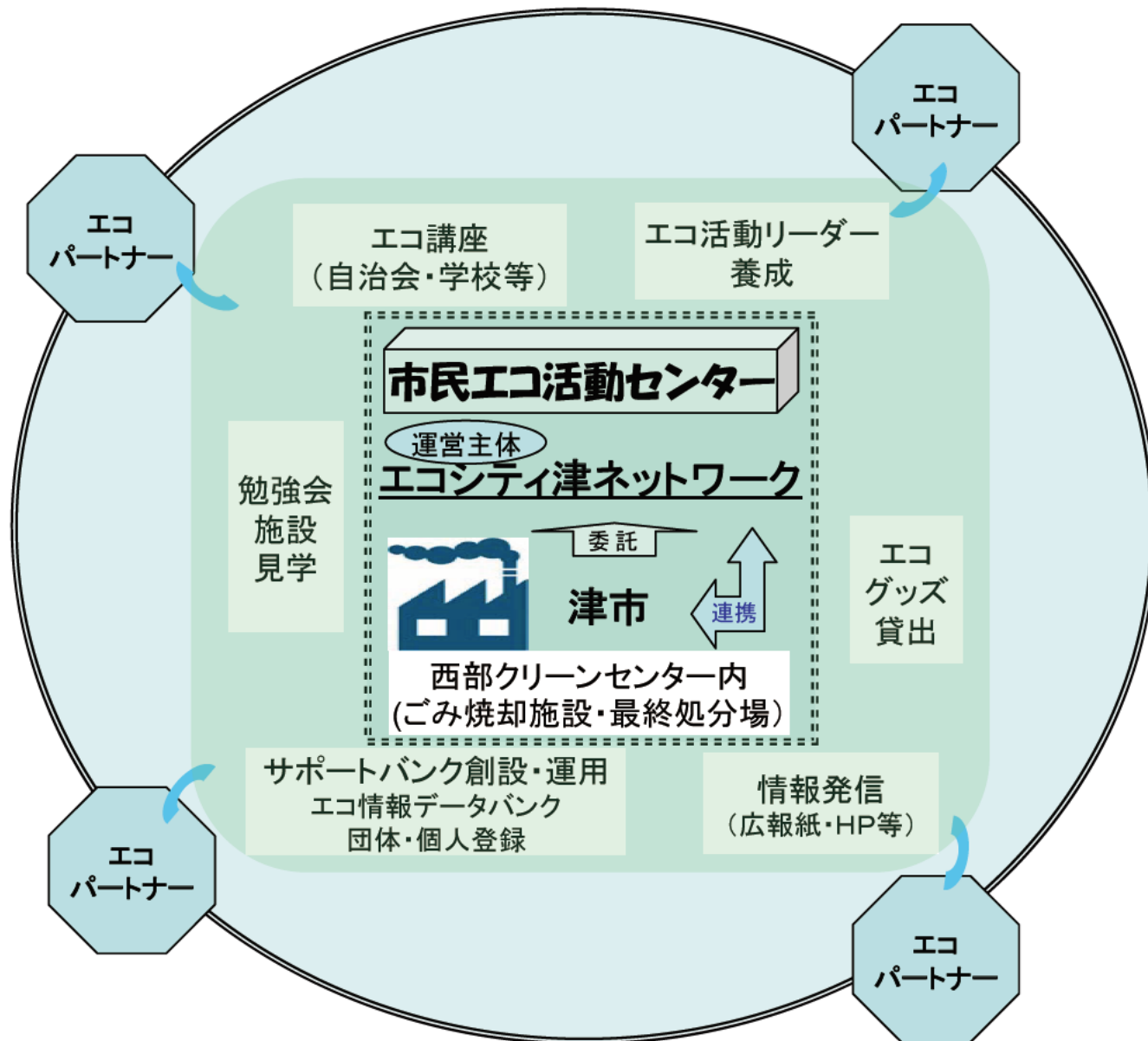
主に郊外部の住宅地において、地元自治会により管理運営されるステーションの設置を行う。

※写真は西豊浜町の上区自治会管内のステーション



津市「エコパートナー・ネットワーク推進事業」

「みどり社会」を担う



みどり社会・ネットワーク

市民エコ活動センター



左側の建物
内の事務所
に開設



津市西部クリーンセンター



オープニング行事開催
(H20. 3. 1)



リターナブルびん
等の展示

津地域ごみゼロ交流会として
約40名の方々がご参加



エコ講座の開催

～ エコライフ講座 ～

○H20. 2. 26 美里地区 参加人数: 約20名

○H20. 3. 12 津地区 参加人数: 約10名

○H20. 3. 13 津地区 参加人数: 約20名

※テーマ

- ・地球温暖化防止
- ・3R活動の推進 等

地域で環境活動に取り組む
方々の間での意見交換・情
報交流を図りました。

